



## 4年 せんぼく校との交流会 ～やさしい心があふれる！～

11日(火)、大曲支援学校せんぼく校の皆さんを西明寺小学校へお迎えして、4年生との交流会が行われました。今年度の交流は、4年生がせんぼく校を訪れた7月以来2度目となります。今回お迎えする側となった4年生は、「楽しく交流しよう、思いやりのある接し方をしよう」と、会の進め方やふれあいタイムのもち方、ダンスの練習などの準備段階から意欲的に取り組んでいました。

久しぶりの再会でしたが、お互いの顔を覚えていたこともあって、はじめの会から和やかにスムーズに交流会が始まりました。学校案内の後のふれあいタイムでは、4年生が計画した宝探しやおにごっこで、寒い体育館でも汗だくになりながら走り回るなど、笑顔で楽しく過ごすことができました。相手を気遣って手を差し伸べたり声をかけたり、または優しい表情で見守ってあげたりする行動が自然にできていました。

学校で取り組んでいる「やさしい心」は、お互いを認め合う社会、つまり共生社会の実現のためにとても大切なことです。今回も、これまで身に付けてきたこのような心を存分に発揮しながら交流している4年生の姿に感激しました。せんぼく校の皆さんも喜んでくれて、よい時間を過ごすことができました。



## 5・6年 命の大切さ学習教室 ～子どもたちが書いたお手紙に感動しました～

昨日は5年生(6年生は学年閉鎖のため)が、交通事故事故被害者遺族の方を講師にお招きし、命の大切さ学習教室を行いました。犯罪などで子どもを亡くしたご遺族による講演を聞くことで、犯罪被害者が受けた痛みや思いなどについて理解を深め、罪を犯してはいけないという規範意識の向上とともに、命の大切さについて考えることが主なねらいです。

今から20年前に、当時小学1年生になる男の子〇〇くんを、下校途中に車にはねられて亡くした講師の方がお話(詳細は省略)をしてくださいました。事故当日の様子、突然我が子を失った心情、浮かんでくるたくさんの楽しい思い出や後悔の念、加害者への怒り、今のみんなに心がけてほしいことなどについてのお話でした。子どもたちは、しっかり聞いていました。

このお話は、聞く側の年齢などによっても大きな違いがあると思います。講師の先生からは「大人数を前に話すことが多いけど、今日はアットホームな感じで、子どもたちの様子や表情を間近に感じられてよかった。やさしいいい子どもたちですね」と言っていました。私はその後、子どもたちが書いた「〇〇くんのお母さんへ」というお手紙を読みました。「命の大切さがわかった」「被害者にも加害者のならないように気を付けたい」「自分の命がなくなったら、家族や友達などたくさんの人が悲しむから、命の大切にしたい」や「〇〇くんのお母さん、この後がんばってください」「お母さんが元気でいれば〇〇くんも喜んでいると思います」など、講師の方を励ます内容もあり、感動しました。心が本当によく育っていると思います。

私は「この講師の仕事、自分の思いをこのように語ることは、果たしていいことなのか……どうなのか……と 葛藤しながら続けています」という言葉がとても心に残りました。



## くいっこたちの活躍紹介 がんばった！おめでとう！

○第24回武心会交流大会 兼 第21回型競技大会 11月2日

小学4年男子初心・初級 準優勝 S.O さん

○第10回タカラキッズコンペ 11月2日

3年生女子の部 第1位 A.S さん

○仙北市卓球大会 11月2日

小学校低学年の部 優勝 N.Y さん

○小学生の「税に関する習字」

最優秀賞 5年 I.Y さん 銀賞 3年 N.Y さん

銅賞 3年 S.S さん 4年 A.H さん

○第3回秋田県ジュニア水泳記録会 10月19日

アクアスポ少所属

4年	H.K さん	自由形	50m	37秒76	[6級]	タイム決勝
		背泳ぎ	50m	42秒86	[5級]	タイム決勝
5年	K.K さん	自由型	50m	29秒80	[8級]	タイム決勝
			100m	1分05秒55	[8級]	タイム決勝
6年	H.S さん	自由形	50m	29秒25	[7級]	タイム決勝
		バタフライ	50m	30秒67	[8級]	タイム決勝
			100m	1分12秒08	[6級]	タイム決勝